

L4: Entry 14 of 25

File: JPAB

Feb 8, 2002

PUB-NO: JP02002041909A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2002041909 A

TITLE: ARRANGING METHOD OF GIFT BY USING INTERNET AND SYSTEM THEREFOR

PUBN-DATE: February 8, 2002

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

TAKAHASHI, YOSHITOMO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

TAKAHASHI YOSHITOMO

APPL-NO: JP2000229740

APPL-DATE: July 28, 2000

INT-CL (IPC): G06F 17/60; G06F 13/00

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To facilitate presenting arrangement of a gift for a presenter and receiving arrangement of the gift for a presentee, and to timely, serviceably and smoothly prepare and deliver the gift.

SOLUTION: The presenter 20 gets access to a gift center 10 via the Internet, and selects the gift, and designates an E-mail address of the presentee 30 or a terminal address capable of E-mail, and the gift center 10 delivers the E-mail to the presentee 30 via the Internet, and urges access to a commodity image of the gift from the presenter 20 by getting access to the gift center, and when the presentee 30 receives the gift from the presenter 20, the receiving method is designated to the gift center 10 to arrange the reception of the gift.

COPYRIGHT: (C)2002,JPO

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-41909

(P2002-41909A)

(43) 公開日 平成14年2月8日(2002.2.8)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テームト [*] (参考)
G 0 6 F 17/60	3 1 8	G 0 6 F 17/60	3 1 8 Z 5 B 0 4 9
	Z E C		Z E C
	3 0 2		3 0 2 A
	5 0 4		5 0 4
13/00	6 2 5	13/00	6 2 5
審査請求 有 請求項の数 7 O L (全 16 頁)			

(21) 出願番号 特願2000-229740(P2000-229740)

(22) 出願日 平成12年7月28日(2000.7.28)

(71) 出願人 500352890

高橋 良知

東京都世田谷区粕谷2-4-9

(72) 発明者 高橋 良知

東京都世田谷区粕谷2-4-9

(74) 代理人 100083806

弁理士 三好 秀和 (外8名)

Fターム(参考) 5B049 BB11 CC02 CC05 CC08 DD01

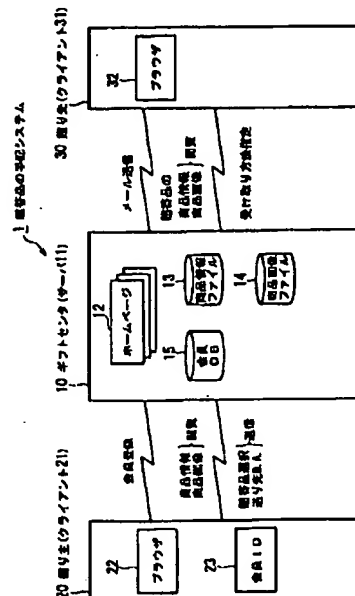
EE00 FF03 GG00 GG04 GG07

(54) 【発明の名称】 インターネットを用いた贈答品の手配方法およびそのシステム

(57) 【要約】

【課題】 贈り主にとっての贈答品の贈りの手配、および贈り先にとっての贈答品の受け取りの手配を容易にし、贈答品の準備・配送を好機に無駄なくしかも円滑に行う。

【解決手段】 贈り主20がインターネットを介してギフトセンタ10にアクセスし、贈答品を選択し、贈り先30のEメールアドレスまたはEメール可能な端末アドレスを指定することで、贈答品の贈りを手配する。ギフトセンタ10がインターネットを介して贈り先30にEメールを配信し、ギフトセンタにアクセスして贈り主20からの贈答品の商品画像を閲覧することを促し、贈り先30が贈り主20からの贈答品を受け取る場合、その受け取り方法をギフトセンタ10に指定することで、贈答品の受け取りを手配する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 インターネットを用いて贈答品を手配する方法であって、

贈り主がインターネットを介してギフトセンタのホームページにアクセスし、会員登録したうえ、贈答品を選択し、贈り先のEメールアドレスまたはEメール可能な端末アドレスを指定することで、贈答品の贈りを手配し、

ギフトセンタがインターネットを介して前記贈り先にEメールを配信し、ギフトセンタのホームページにアクセスして前記贈り主からの贈答品の商品画像を閲覧することを促し、

前記贈り先が前記贈り主からの贈答品を受け取る場合、その受け取り方法をギフトセンタに指定することで、贈答品の受け取りを手配する、

ことを特徴とするインターネットを用いた贈答品の手配方法。

【請求項2】 インターネットを用いて贈答品を手配する方法であって、

贈り主がインターネットを介してギフトセンタのホームページにアクセスし、会員登録したうえ、贈答品の複数の候補を選択し、贈り先のEメールアドレスまたはEメール可能な端末アドレスを指定することで、贈答品の贈りを手配し、

ギフトセンタがインターネットを介して前記贈り先にEメールを配信し、ギフトセンタのホームページにアクセスして前記贈り主からの贈答品の複数の候補の商品画像を閲覧することを促し、

前記贈り先が前記贈り主からの贈答品を受け取る場合、前記複数の候補の中から1つを選択したうえ、その受け取り方法をギフトセンタに指定することで、贈答品の受け取りを手配する、ことを特徴とするインターネットを用いた贈答品の手配方法。

【請求項3】 インターネットを用いて贈答品を手配する方法であって、

贈り主がインターネットを介してギフトセンタのホームページにアクセスし、会員登録したうえ、贈答品を選択し、その贈答品の商品画像をダウンロードして添付したEメールをインターネットを介して贈り先に送信することで、贈答品の贈りを手配し、

前記贈り先が前記贈り主からの贈答品を受け取る場合、その受け取り方法をインターネットを介してギフトセンタに指定することで、贈答品の受け取りを手配する、ことを特徴とするインターネットを用いた贈答品の手配方法。

【請求項4】 インターネットを用いて贈答品を手配する方法であって、

贈り主がインターネットを介してギフトセンタのホームページにアクセスし、会員登録したうえ、贈答品の複数の候補を選択し、その複数の候補の商品画像をダウンロ

ードして添付したEメールをインターネットを介して贈り先に送信することで、贈答品の贈りを手配し、

前記贈り先が前記贈り主からの贈答品を受け取る場合、前記複数の候補の中から1つを選択したうえ、その受け取り方法をインターネットを介してギフトセンタに指定することで、贈答品の受け取りを手配する、ことを特徴とするインターネットを用いた贈答品の手配方法。

【請求項5】 前記贈り主が事前に登録済みの会員の場合、ギフトセンタのホームページにアクセスした際、前記会員登録をする代わりに会員IDを入力することを特徴とする請求項1〜4のいずれかに記載のインターネットを用いた贈答品の手配方法。

【請求項6】 インターネットを用いて贈答品を手配するシステムであって、

ギフトセンタのサーバに、ホームページ、贈答品の商品情報ファイル、商品画像ファイルおよび会員データベースを設け、

会員登録したクライアントから前記ホームページにアクセスした贈り主が選択した贈答品、および指定した贈り先のEメールアドレスまたはEメール可能な端末アドレスに基づいて、ギフトセンタが前記贈り先にEメールを配信し、

前記贈り先が前記Eメールを見て前記ホームページにアクセスして前記贈り主からの贈答品の商品画像を閲覧し、当該贈答品を受け取る場合その受け取り方法をギフトセンタに指定する、

ように構成したことを特徴とするインターネットを用いた贈答品の手配システム。

【請求項7】 インターネットを用いて贈答品を手配するシステムであって、

ギフトセンタのサーバに、ホームページ、贈答品の商品情報ファイル、商品画像ファイルおよび会員データベースを設け、

会員登録したクライアントから前記ホームページにアクセスした贈り主が、選択した贈答品の商品画像をダウンロードして添付したEメールを贈り先に送信し、

前記贈り先が前記贈り主からの贈答品を受け取る場合その受け取り方法をギフトセンタに指定する、ように構成したことを特徴とするインターネットを用いた贈答品の手配システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、インターネットを用いた贈答品の手配方法と、インターネットを用いた贈答品の手配システムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】一般に、贈答品を贈る場合、贈り主は贈答品を選んで、その贈り先の住所、氏名、連絡方法等を贈答品取り扱い業者に伝え、贈り先は贈答品取り扱い業者により配送される贈答品を、贈り主が贈答品取り扱い

業者に伝えた住所地で受け取るようになっている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、このような従来のものは、贈り主が贈り先の住所、氏名、連絡方法等を知っていなければならないうえ、贈答品を手配する際に贈答品取り扱い業者がそれらの情報を正確に伝えなければならず、そのため、贈り主にとって贈答品の贈りを手配することは、かなりの手間と時間がかかるという問題があった。

【0004】また、贈り先が贈答品を受け取る場所は、贈り主が贈答品取り扱い業者に伝えた住所地に限られるため、例えば夏休みで帰省するような場合は受け取ることができず、そのため、贈り先にとって贈答品の受け取りを手配することは、都合がつかないこともあるという問題があった。

【0005】この発明の課題は、上記従来のもののもつ問題点を排除して、贈り主にとって贈答品の贈りを手配することが容易になるとともに、贈り先にとって贈答品の受け取りを手配することも容易になり、そのため、贈答品の準備・配送が好機に無駄なくしかも円滑に行われることで、贈答品市場を活性化することのできるインターネットを用いた贈答品の手配方法およびそのシステムを提供することにある。

【0006】

【課題を解決するための手段】この発明は上記課題を解決するものであって、請求項1に係る発明は、インターネットを用いて贈答品を手配する方法であって、贈り主がインターネットを介してギフトセンタのホームページにアクセスし、会員登録したうえ、贈答品を選択し、贈り先のEメールアドレスまたはEメール可能な端末アドレスを指定することで、贈答品の贈りを手配し、ギフトセンタがインターネットを介して前記贈り先にEメールを配信し、ギフトセンタのホームページにアクセスして前記贈り主からの贈答品の商品画像を閲覧することを促し、前記贈り先が前記贈り主からの贈答品を受け取る場合、その受け取り方法をギフトセンタに指定することで、贈答品の受け取りを手配するインターネットを用いた贈答品の手配方法である。

【0007】請求項2に係る発明は、インターネットを用いて贈答品を手配する方法であって、贈り主がインターネットを介してギフトセンタのホームページにアクセスし、会員登録したうえ、贈答品の複数の候補を選択し、贈り先のEメールアドレスまたはEメール可能な端末アドレスを指定することで、贈答品の贈りを手配し、ギフトセンタがインターネットを介して前記贈り先にEメールを配信し、ギフトセンタのホームページにアクセスして前記贈り主からの贈答品の複数の候補の商品画像を閲覧することを促し、前記贈り先が前記贈り主からの贈答品を受け取る場合、前記複数の候補の中から1つを選択したうえ、その受け取り方法をギフトセンタ

に指定することで、贈答品の受け取りを手配するインターネットを用いた贈答品の手配方法である。

【0008】請求項3に係る発明は、インターネットを用いて贈答品を手配する方法であって、贈り主がインターネットを介してギフトセンタのホームページにアクセスし、会員登録したうえ、贈答品を選択し、その贈答品の商品画像をダウンロードして添付したEメールをインターネットを介して贈り先に送信することで、贈答品の贈りを手配し、前記贈り先が前記贈り主からの贈答品を受け取る場合、その受け取り方法をインターネットを介してギフトセンタに指定することで、贈答品の受け取りを手配するインターネットを用いた贈答品の手配方法である。

【0009】請求項4に係る発明は、インターネットを用いて贈答品を手配する方法であって、贈り主がインターネットを介してギフトセンタのホームページにアクセスし、会員登録したうえ、贈答品の複数の候補を選択し、その複数の候補の商品画像をダウンロードして添付したEメールをインターネットを介して贈り先に送信することで、贈答品の贈りを手配し、前記贈り先が前記贈り主からの贈答品を受け取る場合、前記複数の候補の中から1つを選択したうえ、その受け取り方法をインターネットを介してギフトセンタに指定することで、贈答品の受け取りを手配するインターネットを用いた贈答品の手配方法である。

【0010】請求項5に係る発明は、請求項1～4のいずれかに記載の発明において、前記贈り主が事前に登録済みの会員の場合、ギフトセンタのホームページにアクセスした際、前記会員登録をする代わりに会員IDを入力するインターネットを用いた贈答品の手配方法である。

【0011】請求項6に係る発明は、インターネットを用いて贈答品を手配するシステムであって、ギフトセンタのサーバに、ホームページ、贈答品の商品情報ファイル、商品画像ファイルおよび会員データベースを設け、会員登録したクライアントから前記ホームページにアクセスした贈り主が選択した贈答品、および指定した贈り先のEメールアドレスまたはEメール可能な端末アドレスに基づいて、ギフトセンタが前記贈り先にEメールを配信し、前記贈り先が前記Eメールを見て前記ホームページにアクセスして前記贈り主からの贈答品の商品画像を閲覧し、当該贈答品を受け取る場合その受け取り方法をギフトセンタに指定するように構成したインターネットを用いた贈答品の手配システムである。

【0012】請求項7に係る発明は、インターネットを用いて贈答品を手配するシステムであって、ギフトセンタのサーバに、ホームページ、贈答品の商品情報ファイル、商品画像ファイルおよび会員データベースを設け、会員登録したクライアントから前記ホームページにアクセスした贈り主が、選択した贈答品の商品画像をダウン

ロードして添付したEメールを贈り先に送信し、前記贈り先が前記贈り主からの贈答品を受け取る場合その受け取り方法をギフトセンタに指定するように構成したインターネットを用いた贈答品の手配システムである。

【0013】

【発明の実施の形態】この発明の実施の形態を、図面を参照して説明する。図1は、この発明によるインターネットを用いた贈答品の手配システムの一実施の形態を示すブロック図であり、この贈答品の手配システム1は、ギフトセンタ10、贈り主20および贈り先30を相互にインターネットで結び、贈り主20による贈答品の贈りの手配、および贈り先30による贈答品の受け取りの手配を、いずれもギフトセンタ10を経由して行うものである。

【0014】ギフトセンタ10のサーバ11には、ホームページ12、商品情報ファイル13、商品画像ファイル14および会員データベース(DB)15が設けられ、また、贈り主20のクライアント21には、ブラウザ22および会員ID23が設けられ、さらに、贈り先30のクライアント31には、ブラウザ32が設けられている。

【0015】次に、上記の実施の形態の作用について、図2～図5に示すフローチャートを用いて説明する。

【0016】まず、贈り主20による贈答品の贈りの手配動作について、図2を参照して説明する。

【0017】図2に示すように、贈り主20がクライアント21を操作してギフトセンタ10のサーバ11にアクセスすると、ステップS1に示す内容が画面に表示される。

【0018】ここで、会員の場合は、氏名と暗証番号(会員ID)を入力すると、ステップS4に示す内容が画面に表示される。

【0019】これに対し、非会員の場合は、入会申し込みに必要な手続きを行うと(ステップS2)、後日、ギフトセンタ10から会員証が発行されるから(ステップS3)、氏名とこの会員証に記載された暗証番号(会員ID)を入力することで、ステップS4に示す内容が画面に表示される。

【0020】ステップS4に示す画面を見て、贈り主20が「単品」を選択した場合は、ステップS5に示す内容が画面に表示され、20カテゴリの中から贈り主20が任意のカテゴリを選択すると、ステップS6に示す内容が画面に表示される。

【0021】画像と商品説明・価格が表示された画面の中から贈り主20が任意の商品を選択すると、ステップS7に示す内容が画面に表示され、NOならステップS5へ戻り、YESならステップS8に示す内容が画面に表示される。

【0022】贈り主20が贈り先30の氏名とEメールアドレスを入力すると、ステップS9に示す内容が画

面に表示され、NOならステップS8へ戻り、YESならステップS10に示す内容が画面に表示される。

【0023】そして、ステップS10に示す画面を見て、贈り主20がYESを選択した場合、ギフトセンタ10は贈り先30へEメールを送信する(ステップS11)ことで、贈り主20による贈答品の贈りの手配を実行して終了する。

【0024】これに対し、ステップS10に示す画面を見て、贈り主20がNOを選択した場合、ギフトセンタ10は、贈り主20による贈答品の贈りの手配を実行しないで終了する。

【0025】一方、ステップS4に示す画面を見て、贈り主20が「複数」を選択した場合は、図3に示すように、ステップS21に示す内容が画面に表示され、20カテゴリの中から贈り主20が任意のカテゴリを選択すると、ステップS22に示す内容が画面に表示される。

【0026】画像と商品説明・価格が表示された画面の中から贈り主20が任意の商品を選択すると、ステップS23に示す内容が画面に表示され、NOならステップS21へ戻り、YESならステップS24に示す内容が画面に表示され、ステップS24に示す画面においてYESならステップS21へ戻り、NOならステップS25に示す内容が画面に表示される。

【0027】贈り主20が贈り先30の氏名とEメールアドレスを入力すると、ステップS26に示す内容が画面に表示され、NOならステップS21へ戻り、YESならステップS27に示す内容が画面に表示される。

【0028】そして、ステップS27に示す画面を見て、贈り主20がYESを選択した場合、ギフトセンタ10は贈り先30へEメールを送信する(ステップS28)ことで、贈り主20による贈答品の贈りの手配を実行して終了する。

【0029】これに対し、ステップS27に示す画面を見て、贈り主20がNOを選択した場合、ギフトセンタ10は、贈り主20による贈答品の贈りの手配を実行しないで終了する。

【0030】つぎに、贈り主20が「単品」を選択した図2の場合の、贈り先30による贈答品の受け取りの手配動作について、図4を参照して説明する。

【0031】図4に示すように、贈り先30がクライアント31を操作してEメールを受信すると、ステップS31に示す内容が画面に表示され、贈り先30がクライアント31を操作してギフトセンタ10のサーバ11にアクセスすると、ステップS32に示す内容が画面に表示され、続いて、ステップS33に示す内容が画面に表示される。

【0032】贈り先30が贈り主20とその贈答品の画像を見て(ステップS33)、YESを選択した場合は、ステップS34に示す内容が画面に表示され、贈り先30が贈答品の受け取り方法を指定すると、ステップ

S35に示す内容が画面に表示され、続いて、ステップS36に示す内容が画面に表示されて、ギフトセンタ10は、贈り先30による贈答品の受け取りの手配を受け付けて終了する。

【0033】一方、贈り先30が贈り主20とその贈答品の画像を見て(ステップS33)、NOを選択した場合は、ステップS37に示す内容が画面に表示され、贈り先30が「欲しい」を選択すると、ステップS34に示す内容が画面に表示され、贈り先30が贈答品の受け取り方法を指定することで、ギフトセンタ10は、贈り先30による贈答品の受け取りの手配を受け付けて終了する。

【0034】これに対し、ステップS37に示す画面を見て、贈り先30が「欲しくない」を選択すると、ステップS38に示す内容が画面に表示され、ギフトセンタ10は、贈り先30からの受け取り拒否を贈り主20に伝えて終了する。

【0035】つぎに、贈り主20が「複数」を選択した図3の場合、贈り先30による贈答品の受け取りの手配動作について、図5を参照して説明する。

【0036】図5に示すように、贈り先30がクライアント31を操作してEメールを受信すると、ステップS41に示す内容が画面に表示され、贈り先30がクライアント31を操作してギフトセンタ10のサーバ11にアクセスすると、ステップS42に示す内容が画面に表示され、続いて、ステップS43に示す内容が画面に表示される。

【0037】贈り先30が贈り主20とその贈答品の画像のリストを見て(ステップS43)、YESを選択した場合は、ステップS44に示す内容が画面に表示され、贈り先30が贈答品のリストの中から1品選択すると、ステップS45に示す内容が画面に表示される。

【0038】そこで、贈り先30が贈答品の受け取り方法を指定すると、ステップS46に示す内容が画面に表示され、続いて、ステップS47に示す内容が画面に表示されて、ギフトセンタ10は、贈り先30による贈答品の受け取りの手配を受け付けて終了する。

【0039】一方、贈り先30が贈り主20とその贈答品の画像のリストを見て(ステップS43)、NOを選択した場合は、ステップS48に示す内容が画面に表示され、贈り先30が「欲しい」を選択すると、ステップS44に示す内容が画面に表示され、贈り先30が贈答品のリストの中から1品選択したうえ、その受け取り方法を指定することで、ギフトセンタ10は、贈り先30による贈答品の受け取りの手配を受け付けて終了する。

【0040】これに対し、ステップS48に示す画面を見て、贈り先30が「欲しくない」を選択すると、ステップS49に示す内容が画面に表示され、ギフトセンタ10は、贈り先30からの受け取り拒否を贈り主20に伝えて終了する。

【0041】図6は、この発明によるインターネットを用いた贈答品の手配システムの他の実施の形態を示すブロック図であり、この贈答品の手配システム101は、ギフトセンタ110、贈り主120および贈り先130を相互にインターネットで結び、贈答品の贈りの手配は贈り主120から贈り先130へ直接行い、また、贈答品の受け取りの手配は贈り先130がギフトセンタ110に対して行うものである。

【0042】ギフトセンタ110のサーバ111には、ホームページ112、商品情報ファイル113、商品画像ファイル114および会員データベース(DB)115が設けられ、また、贈り主120のクライアント121には、ブラウザ122および会員ID123が設けられ、さらに、贈り先130のクライアント131には、ブラウザ132が設けられている。

【0043】次に、上記の実施の形態の作用について、図7～図10に示すフローチャートを用いて説明する。

【0044】まず、贈り主120から贈り先130への贈答品の贈りの手配動作について、図7を参照して説明する。

【0045】図7に示すように、贈り主120がクライアント121を操作してギフトセンタ110のサーバ111にアクセスすると、ステップS101に示す内容が画面に表示される。

【0046】ここで、会員の場合は、氏名と暗証番号(会員ID)を入力すると、ステップS104に示す内容が画面に表示される。

【0047】これに対し、非会員の場合は、入会申し込みに必要な手続きを行うと(ステップS102)、後日、ギフトセンタ110から会員証が発行されるから(ステップS103)、氏名とこの会員証に記載された暗証番号(会員ID)を入力することで、ステップS104に示す内容が画面に表示される。

【0048】ステップS104に示す画面を見て、贈り主120が「単品」を選択した場合は、ステップS105に示す内容が画面に表示され、20カテゴリの中から贈り主120が任意のカテゴリを選択すると、ステップS106に示す内容が画面に表示される。

【0049】画像と商品説明・価格が表示された画面の中から贈り主120が任意の商品を選択すると、ステップS107に示す内容が画面に表示され、NOならステップS105へ戻り、YESならステップS108に示す内容が画面に表示される。

【0050】そして、ステップS108に示す画面を見て、贈り主120がYESを選択して贈答品の画像をダウンロードした場合、続いて贈り主120が贈り先130へEメールを送信する(ステップS109)ことで、贈り主120から贈り先130へ、贈答品の贈りの手配が直接行われて終了する。

【0051】これに対し、ステップS108に示す画面

を見て、贈り主120がNOを選択した場合、贈答品の贈りの手配が行われずに終了する。

【0052】一方、ステップS104に示す画面を見て、贈り主120が「複数」を選択した場合は、図8に示すように、ステップS121に示す内容が画面に表示され、20カテゴリの中から贈り主120が任意のカテゴリを選択すると、ステップS122に示す内容が画面に表示される。

【0053】画像と商品説明・価格が表示された画面の中から贈り主120が任意の商品を選択すると、ステップS123に示す内容が画面に表示され、NOならステップS121へ戻り、YESならステップS124に示す内容が画面に表示され、ステップS124に示す画面においてYESならステップS121へ戻り、NOならステップS125に示す内容が画面に表示され、さらに、ステップS125に示す画面においてNOならステップS121へ戻り、YESならステップS126に示す内容が画面に表示される。

【0054】そして、ステップS126に示す画面を見て、贈り主120がYESを選択して贈答品候補の画像をダウンロードした場合、続いて贈り主120が贈り先130へEメールを送信する(ステップS127)ことで、贈り主120から贈り先130へ、贈答品の贈りの手配が直接行われて終了する。

【0055】これに対し、ステップS126に示す画面を見て、贈り主120がNOを選択した場合、贈答品の贈りの手配が行われずに終了する。

【0056】つぎに、贈り主120が「単品」を選択した図7の場合の、贈り先130による贈答品の受け取りの手配動作について、図9を参照して説明する。

【0057】図9に示すように、贈り先130がクライアント131を操作してEメールを受信すると、ステップS131に示す内容が画面に表示され、その画面の指示にしたがって贈り先130が画像をクリックすると、ギフトセンタ110のサーバ111に自動的に繋がって、ステップS132に示す内容が画面に表示され、続いて、ステップS133に示す内容が画面に表示される。

【0058】贈り先130が贈り主120とその贈答品の画像を見て(ステップS133)、YESを選択した場合は、ステップS134に示す内容が画面に表示され、贈り先130が贈答品の受け取り方法を指定すると、ステップS135に示す内容が画面に表示され、続いて、ステップS136に示す内容が画面に表示されて、ギフトセンタ110は、贈り先130による贈答品の受け取りの手配を受け付けて終了する。

【0059】一方、贈り先130が贈り主120とその贈答品の画像を見て(ステップS133)、NOを選択した場合は、ステップS137に示す内容が画面に表示され、贈り先130が「欲しい」を選択すると、ステッ

プS134に示す内容が画面に表示され、贈り先130が贈答品の受け取り方法を指定することで、ギフトセンタ110は、贈り先130による贈答品の受け取りの手配を受け付けて終了する。

【0060】これに対し、ステップS137に示す画面を見て、贈り先130が「欲しくない」を選択すると、ステップS138に示す内容が画面に表示され、ギフトセンタ110は、贈り先130からの受け取り拒否を贈り主120に伝えて終了する。

【0061】つぎに、贈り主120が「複数」を選択した図8の場合の、贈り先130による贈答品の受け取りの手配動作について、図10を参照して説明する。

【0062】図10に示すように、贈り先130がクライアント131を操作してEメールを受信すると、ステップS141に示す内容が画面に表示され、その画面の指示にしたがって贈り先130が画像をクリックすると、ギフトセンタ110のサーバ111に自動的に繋がって、ステップS142に示す内容が画面に表示され、続いて、ステップS143に示す内容が画面に表示される。

【0063】贈り先130が贈り主120とその贈答品の画像のリストを見て(ステップS143)、YESを選択した場合は、ステップS144に示す内容が画面に表示され、贈り先130が贈答品のリストの中から1品選択すると、ステップS145に示す内容が画面に表示される。

【0064】そこで、贈り先130が贈答品の受け取り方法を指定すると、ステップS146に示す内容が画面に表示され、続いて、ステップS147に示す内容が画面に表示されて、ギフトセンタ110は、贈り先130による贈答品の受け取りの手配を受け付けて終了する。

【0065】一方、贈り先130が贈り主120とその贈答品の画像のリストを見て(ステップS143)、NOを選択した場合は、ステップS148に示す内容が画面に表示され、贈り先130が「欲しい」を選択すると、ステップS144に示す内容が画面に表示され、贈り先130が贈答品のリストの中から1品選択したうえ、その受け取り方法を指定することで、ギフトセンタ110は、贈り先130による贈答品の受け取りの手配を受け付けて終了する。

【0066】これに対し、ステップS148に示す画面を見て、贈り先130が「欲しくない」を選択すると、ステップS149に示す内容が画面に表示され、ギフトセンタ110は、贈り先130からの受け取り拒否を贈り主120に伝えて終了する。

【0067】なお、上記の実施の形態では、贈り先130のEメールアドレスを用いたが、これに限定するものでなく、例えば、Eメール機能を有する携帯電話の電話番号等の端末アドレスを用いることも可能である。

【0068】

【発明の効果】この発明は以上のように、贈り主がインターネットを介してギフトセンタのホームページにアクセスし、会員登録したうえ、贈答品を選択し、贈り先のEメールアドレスまたはEメール可能な端末アドレスを指定することで、贈答品の贈りを手配し、ギフトセンタがインターネットを介して前記贈り先にEメールを配信し、ギフトセンタのホームページにアクセスして前記贈り主からの贈答品の商品画像を閲覧することを促し、前記贈り先が前記贈り主からの贈答品を受け取る場合、その受け取り方法をギフトセンタに指定することで、贈答品の受け取りを手配するように構成したので、贈り主にとっては、贈り先のEメールアドレスまたはEメール可能な端末アドレスを指定するだけで贈答品の贈りを手配できるから、贈答品の贈りの手配を容易に行うことができ、また、贈り先にとっては、自分の都合に合わせて受け取り方法を指定するだけで贈答品の受け取りを手配できるから、贈答品の受け取りの手配を容易に行うことができ、さらに、ギフトセンタにとっては、在庫負担が少なくて済むうえ、売上が増えても販売経費はそれほど増えないから、中長期的には大幅なコストダウンを図ることができ、そのため、贈答品の準備・配送が好機に無駄なくしかも円滑に行われることで、贈答品市場を活性化することができる効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】インターネットを用いた贈答品の手配システムの一実施の形態を示すブロック図である。

【図2】図1のものの贈答品が単品の場合の贈りの手配動作を示すフローチャートである。

【図3】図1のものの贈答品が複数選択の場合の贈りの手配動作を示すフローチャートである。

【図4】図1のものの贈答品が単品の場合の受け取りの手配動作を示すフローチャートである。

【図5】図1のものの贈答品が複数選択の場合の受け取りの手配動作を示すフローチャートである。

【図6】インターネットを用いた贈答品の手配システムの他の実施の形態を示すブロック図である。

【図7】図6のものの贈答品が単品の場合の贈りの手配動作を示すフローチャートである。

【図8】図6のものの贈答品が複数選択の場合の贈りの手配動作を示すフローチャートである。

【図9】図6のものの贈答品が単品の場合の受け取りの手配動作を示すフローチャートである。

【図10】図6のものの贈答品が複数選択の場合の受け取りの手配動作を示すフローチャートである。

【符号の説明】

1、101 インターネットを用いた贈答品の手配システム

10、110 ギフトセンタ

11、111 サーバ

12、112 ホームページ

13、113 商品情報ファイル

14、114 商品画像ファイル

15、115 会員データベース(DB)

20、120 贈り主

21、121 クライアント

22、122 ブラウザ

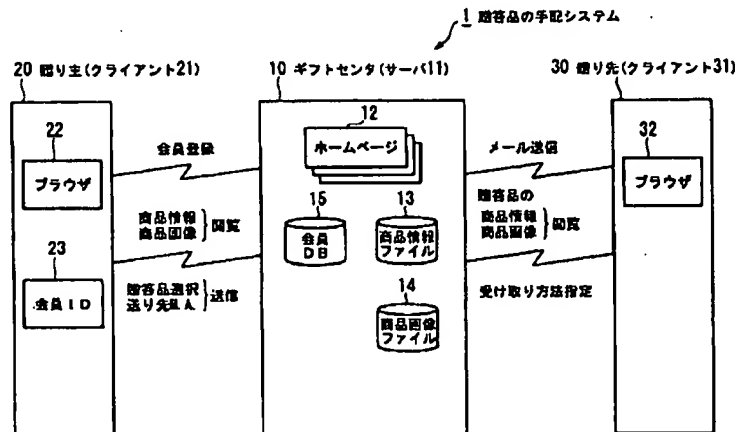
23、123 会員ID

30、130 贈り先

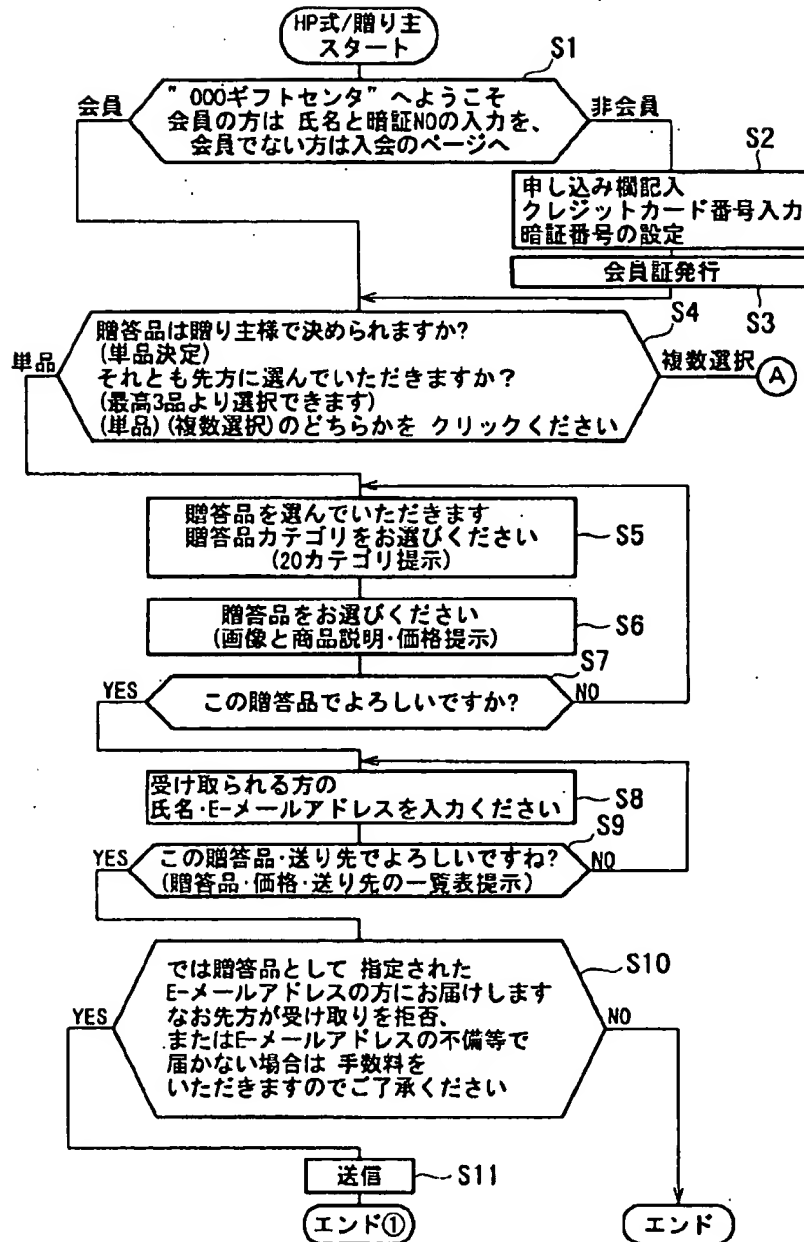
31、131 クライアント

32、132 ブラウザ

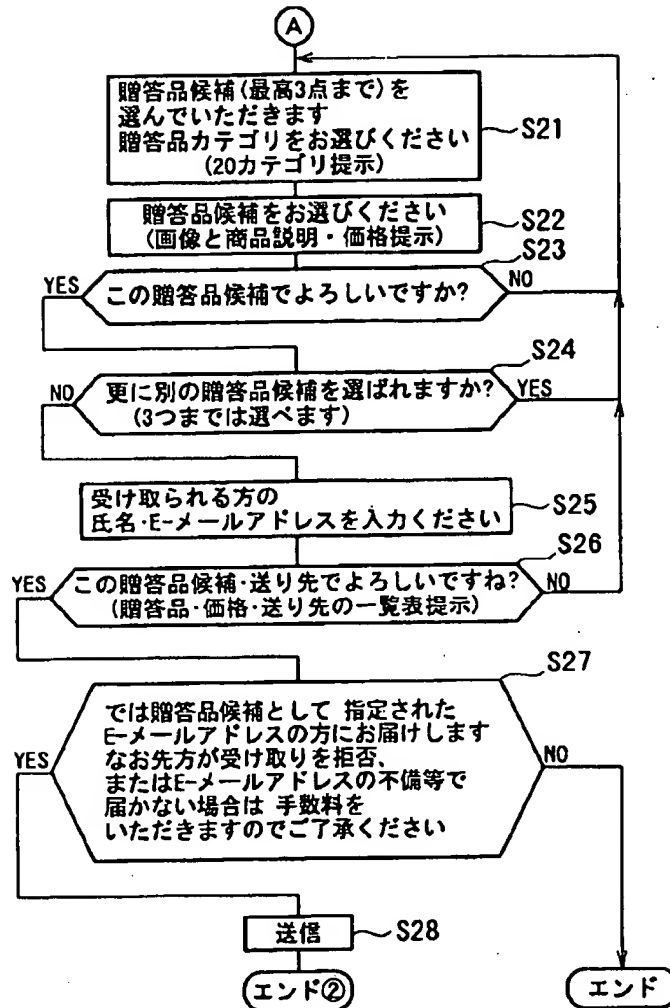
【図1】



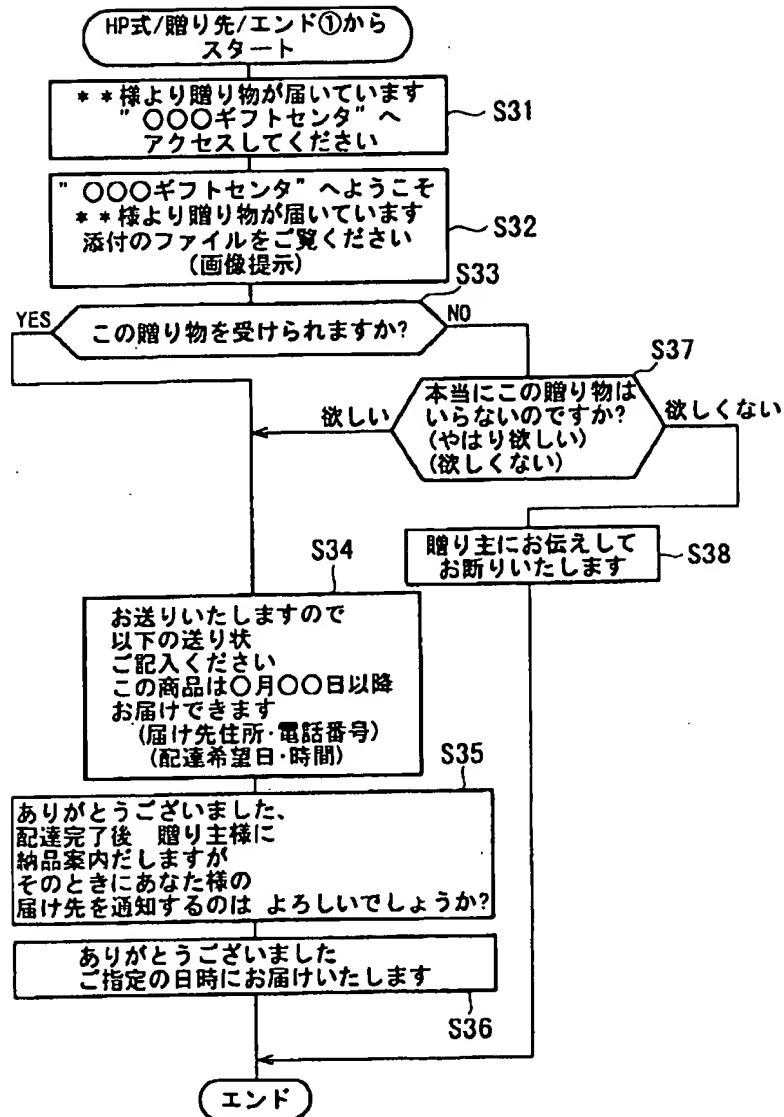
【図2】



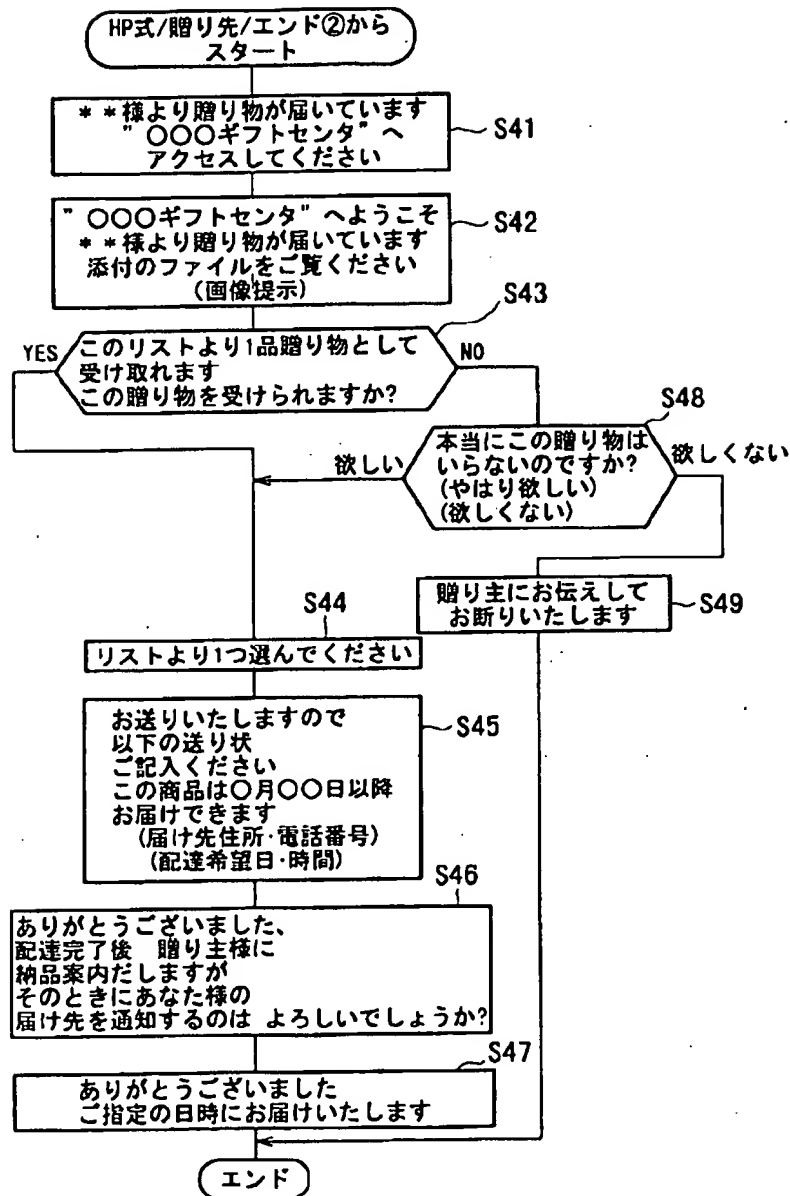
【図3】



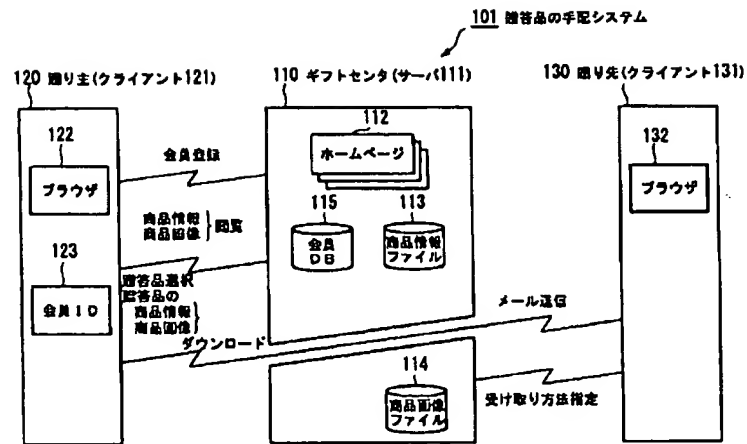
【図4】



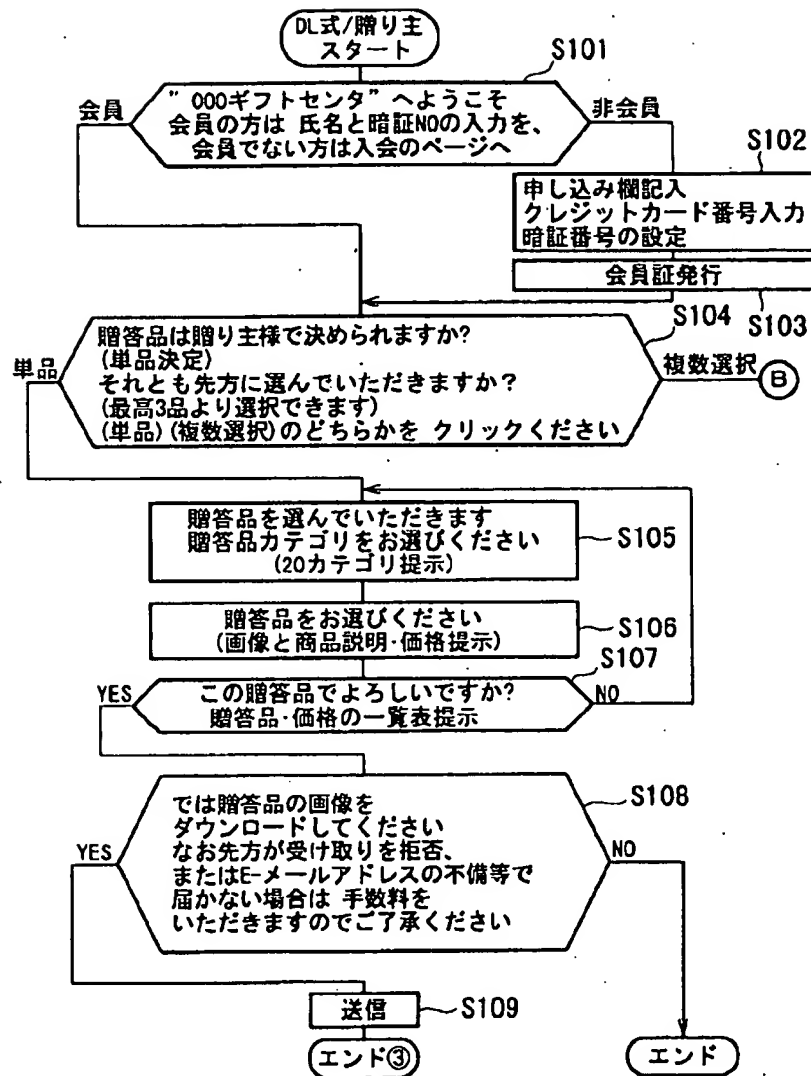
【図5】



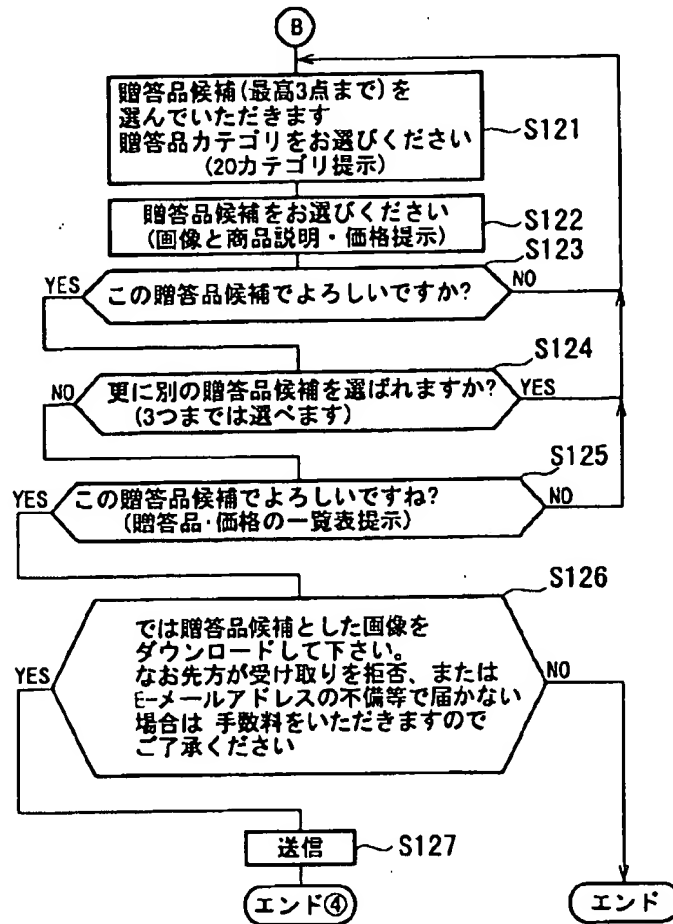
【図6】



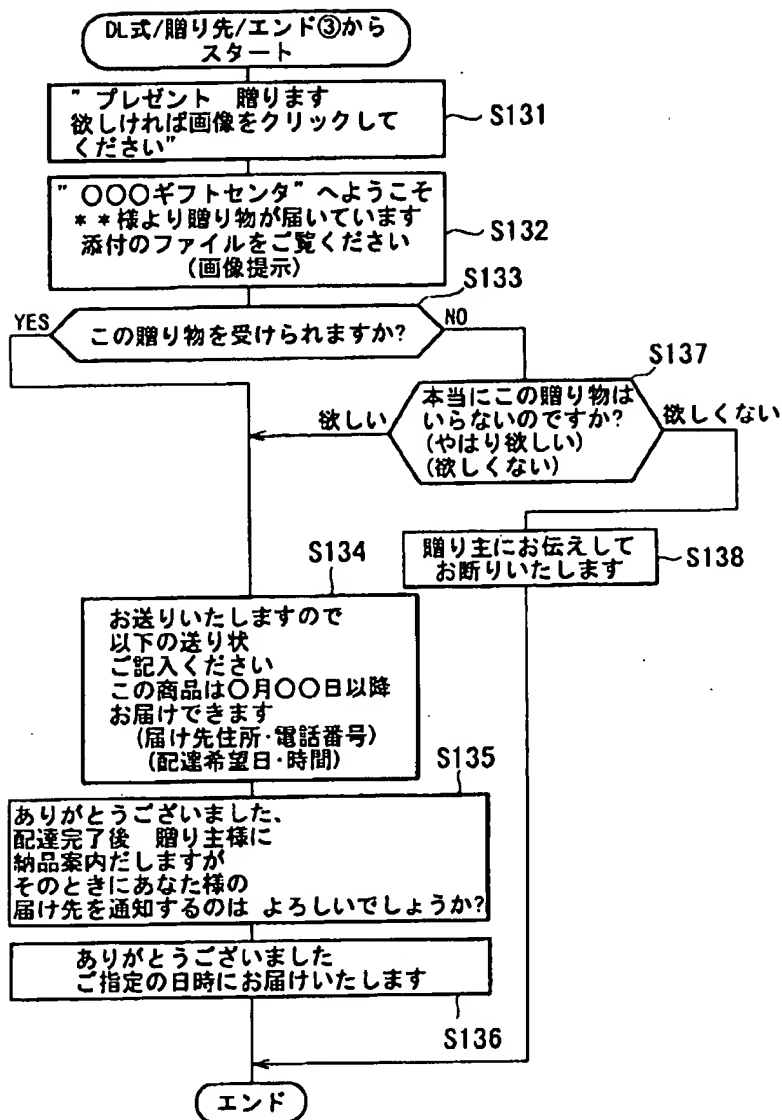
【図7】



【図8】



【図9】



【図10】

